

令和5年度 立川市立柏小学校 授業改善推進プラン

学校の教育目標	○よく考えて実行する子ども（思考力・判断力・表現力等） ○心豊かで思いやりのある子ども（多様性を認め、協働していく力） ◎健康でたくましい子ども（挑戦し、最後までやり抜く力）
---------	--

児童に育成させたい資質・能力	複数の教科や学年全体に共通する取り組み
① 自分の考えを表現できる力 ② 互いの考えを認め合う力 ③ 粘り強く最後まで取り組む力	・各単元で対話活動を一回以上行う授業づくり ・多様な対話形式の試みとその振り返り ・互いの考えを共有する時間の設定 ・タブレット PC の活用 高学年 教科担任制（国 社 外国）

※上記3点（特に①②）の力を育成するための具体的な取組

教科	教科で育成を目指す 資質・能力	資質・能力を育成するための具体的な取組 (学習活動など)
国語	①自分の考えを表現できる力 ②互いの考えを認め合う力	・「はじめ・なか・おわり」など、話の構成に着目する学習活動を取り入れる。 ・叙述をもとに、大切な言葉や表現に着目して、自分の思いや考えを表現する活動を取り入れる。 ・多様な見方や考え方ができるよう、ペアやグループなど多様な形式を取り入れる。それぞれの考え方のよさを考えさせながら聞く力も高めるようにする。 ・教師の例を示すだけでなく、児童同士で見合ったり、アドバイスし合ったりする活動を取り入れながら学習を進められるようにする。（「個→共有→個」の流れを単元に取り入れる。） ・考えを表現させる際に、理由や根拠となる文やページ、行数を明確にして発言やノートに記録ができるようにする。
社会	① 資料を読んだり、複数の資料を比較したり、関連付けたりする力 ② 資料から読み取れることや自分の考えを互いに交流し、深める力	・資料を提示する際、読み取る視点を明確にする。 ・複数の資料を提示し、比較させたり、関連付けさせたりして、ペアやグループで交流させる。 ・資料から読み取ったことを個人で箇条書きにまとめてから、全体で意見交流させ、それぞれの考えのよさを教師が価値付ける。
算数	① 問題から必要な情報を正しく読み取り、図や式を使って自分の考えを分かりやすく表現する力 ② 自分の考えと友達の考えを比較し、よいところを見付ける力	・場面の様子を理解して、絵や図、数、言葉、式に表す機会を多くもつ。 ・導入で「問題場面」のイメージを全体で共有してから問題解決に取り組めるようにする。 ・立式の根拠を全体で共有することを大切にする。 ・自分の考えを明らかにした上で、友達との交流を通して、よりよい解決方法、よりよい表現の仕方を考えさせる。

理科	① 根拠をもって自分の考えを表現する力 ② 自分が既にもっている考えを再検討する力	- 生活経験と既習内容をもとにして、自分の考えをもたせる。 - 課題について見通しをもって、観察・実験に取り組ませる。 - 自分の考察を予想や仮説、友達の考察などと、照らし合わせる時間を設定する。 - 学んだことと日常生活との関連について、振り返りをさせる。
生活	① 人や自然、社会とのかかわりに気付き表現する力 ② 友達の気付きから自分の学びを深める力	- 身近な人との交流、四季や動植物の観察を通して、気付いたことを様々な方法で表現する活動を取り入れる。 - 友達との交流を通して、自分の気付きとの相違点を見つけたり、認め合ったりする活動を取り入れる。
音楽	① 曲想と音楽の構造などのかかわりについて気付き、自分の思いをのせて表現する力 ② 互いの音楽表現を認め合い高め合う力	- 楽譜から音楽の要素（拍子、旋律、リズム、音の重なりなど）を読み取り、感じたことを言葉に表現する機会を多く取り入れ、思いをのせて表現できるように取り組ませる。 - 音楽表現をペアや少人数で聴き合い、お互いのよさを伝え合い全体で共有する時間を設定する。
図画工作	① 形や色の感じを捉え、材料や用具を工夫して使い、感じたことを表現する力 ② 友達の作品のよさを見付けて自分の見方や考え方を広げる力	- 身近な用具を使い、基本的な扱い方が身に付くよう、段階を追って丁寧に指導する。 - 材料に触れたり、用具に慣れたりする時間を大切に、色や形の組み合わせ、手触りの感じを捉え、イメージと関連させる。 - 作品の制作途中や完成後に、作品に込められた思い、造形的なおもしろさや楽しさ、表し方の工夫などを見付ける活動を取り入れる。
家庭	① 生活をよりよくしようと、授業で学んだことを普段の生活に生かす力 ② 友達の考えや作品のよいところを見付けて工夫することのできる力	- 授業で実践的、体験的な活動をした後は、家庭での実践計画を立て、実践できるようにする。 - 交流を通して、互いの気付きの相違点を見付けたり、認め合ったりし、よりよい生活について考える活動を取り入れる。
体育	① 各運動領域において、工夫できることを考え、伝える力 ② 友達と協力して、よりよい工夫や作戦を見付ける力	- 運動遊びをする場や練習の仕方などを工夫したり、選択したりする活動を多く取り入れる。 - タブレット PC を活用し、ペアやグループで動きを見合って、よさを振り返る機会を設ける。 - 学習カードを活用して振り返りを行い、次の学習のめあてや日常での運動につなげることができるようにする。
外国語	① 動作を交えながら、伝えたいことを正しく、分かりやすく表現する力 ② 言語等を用いて、互いの理解を深める力	- ALT との会話練習や、ペアでのインタビューなど、多様な言語活動を設定する。 - ゲームやチャンツ、歌を取り入れ、楽しみながら活動できるようにする。 - 英語と、対応する日本語を明らかにしながらインプットできるようにし、アウトプットする機会の多い課題設定を行う。 - コミュニケーションの場では、写真やイラスト、実物などを使用できるようにする。